

氏名	平 田 哲 男
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博乙第3694号
学位授与の日付	平成14年3月25日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	Dynamic Magnetic Resonance Imaging of Femoral Head Perfusion in Femoral Neck Fracture (ダイナミックMRIを用いた大腿骨頸部骨折における大腿骨頭の血 流評価)
論文審査委員	教授 平木 祥夫 教授 村上 宅郎 教授 清野 佳紀

#### 学位論文内容の要旨

大腿骨頭の血流評価は、大腿骨頸部骨折骨接合術後の合併症を予想するために重要である。大腿骨頸部骨折36例を、受傷後48時間以内に撮像したダイナミックMRIを用いて術前評価し、2年間のprospectiveな経過観察後の臨床成績と比較検討した。

術前評価で骨頭血流が正常な17例 (Type A)と部分的に障害された6例 (Type B)は全て合併症なく治癒した。血流が完全に途絶した19例 (Type C)中、10例は骨壊死に、5例は偽関節となり、4例は合併症なく骨癒合した。Type AとType Bの患者は合併症なく治癒しType Cは合併症をおこすと仮定すると、この分類の骨接合術成功に対する鋭敏度、特異度、正確度はそれぞれ81%、100%、89%であった。

ダイナミックMRIは簡単で信頼性の高い非侵襲的な大腿骨頭の血流評価法であり、我々の分類は大腿骨頸部骨折の治療法の選択に有用であることが示唆された。

#### 論文審査結果の要旨

大腿骨頭の血流評価は、大腿骨頸部骨折骨接合術後の合併症を予測する上で重要である。本研究は、大腿骨頸部骨折36例について受傷後48時間以内に撮像したダイナミックMRIを用いて骨頭血流を術前評価し、2年間のprospectiveな経過観察後の臨床成績と比較検討した臨床的研究である。その結果、ダイナミックMRIは簡単で信頼性の高い、非侵襲的な大腿骨頭の血流評価法であることを明らかにしている。これらは、本症の治療法の選択に関して重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士 (医学) の学位を得る資格があると認める。